

令和7年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量の補足資料

関東農政局統計部

【神奈川県の実況概況】

(生産者が使用しているふるい目幅ベース)

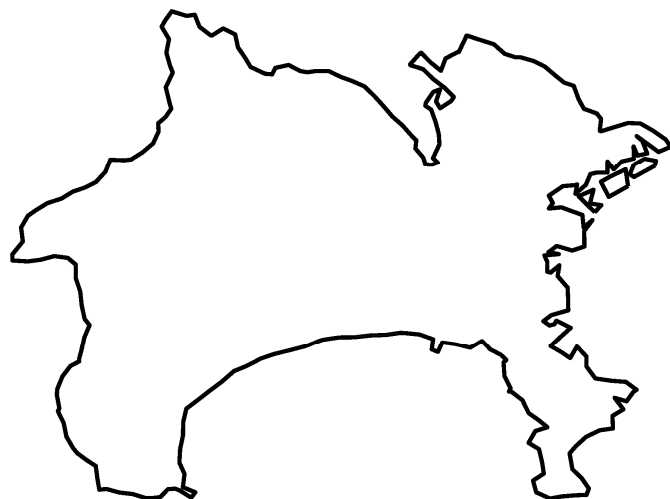
図 10a 当たり予想収量（9月25日現在）

- 1 神奈川県における令和7年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）は、2,850ha（前年産並み）と見込まれる。

うち、主食用作付面積は2,840ha（前年産並み）と見込まれる。

神奈川県
480 (kg)
(前年差+17(kg))
(対前年比104)

- 2 9月25日現在における神奈川県の10a 当たり予想収量（生産者が使用しているふるい目幅（1.80mm）ベース）は、480kg（前年に比べ+17kg、対前年比104）と見込まれる。これは、分けつ期に当たる6月中旬以降おおむね天候に恵まれ、穂数及び1穂当たりもみ数が前年並みとなったことから、全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）が「やや多い」となり、また、千もみ当たり収量は、出穂期以降、おおむね天候に恵まれたことから「前年並み」と見込まれるためである。



- 3 主食用作付面積に10a 当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用（生産者ふるい上米））は1万3,600t（前年産に比べ500t増加）と見込まれる。

○ この資料は、「令和7年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量」10月10日公表の補足資料として作成したものです。
詳細については同公表資料を御覧ください。

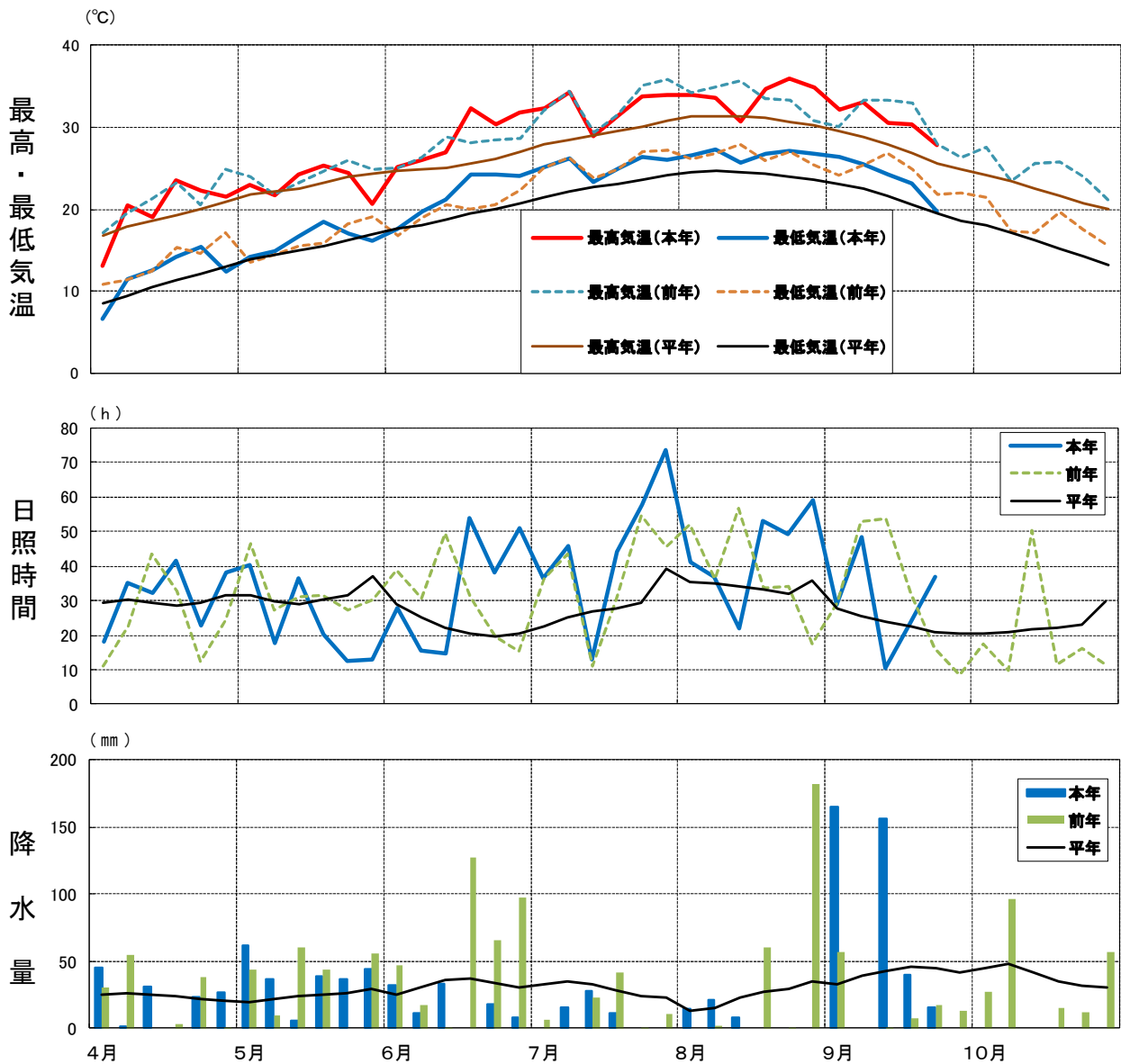
本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【https://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/kohyo/2025kekka.html#R07PR01_14】

二次元コードはこちら →



令和7年 半旬別気象（横浜）



資料：気象庁

お問合せ先

◎本統計調査結果について
 関東農政局 神奈川県拠点 統計担当
 電話：045-211-7174